

教育研究データ			
1. 氏名	豊後 宏記		
2. 生年月	1959年1月		
3. 取得学位	文学修士		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫	2015年4月	①学内LANを活用して、eラーニングの実践に取り組んだ。	
	2015年4月	②学内メールを活用し、アクティブラーニングの実践に取り組んだ。	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等			
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の年月	発行所
①中国語精選サラダ単語と基本文型	共著	2003年4月	朝日出版社
②白川静を読むときの辞典	共著	2013年10月	平凡社
(2) 学術論文	単著 共著 の別	発行の年月	掲載紙および巻/号, 頁
①胡とサル——『大唐三蔵取経詩話』の猴行者像形成について——	単著	1994年2月	『学林』第20号, 209-226
②太宗物語としての西遊記	単著	1996年9月	『学林』第25号, 25-58
③『水滸伝』中の詞	単著	1998年3月	『学林』第28・29号 (『高木正一先生追悼記念論集』), 294-308
④主語の前に位置する“在+場所”	単著	2002年12月	『広島文教女子大学紀要』第37号, 21-29
⑤全相平話五種に見える「但見・只見」	単著	2003年12月	『学林』第38号, 77-105
(3) 研究・作品発表	発表の年月		発表学会等
①研究発表：漱石詩の破格の状況——七言律詩を中心に	2012年10月8日		平成二十四年度 広島文教女子大学国文学会研究集会
②『新撰詩文登階』について——明治前半期における日本漢詩の一側面	2015年10月25日		平成二十七年度 広島文教女子大学国文学会研究集会
(4) 所属学会			

①日本中国学会
②日本中国語学会
③東方学会
④中国芸文研究会